

# 日刊 新報

刊日 十月三十日  
一ヶ月 三十日  
一ヶ月 三十日  
一ヶ月 三十日

## 惜みても餘りある 鐵道慘事の犠牲者

杉山今朝吉氏は誰も知る御慮の死は何として信仰の  
鐵道の犠牲者として杉山氏などはほんの自己慰安で  
炭坑の經營者として人格のあつて信仰力靈力などは毛  
高麗なる點は營業者として程の功果なきを痛感させら  
稀れに見る超人的存在であつた、現代の事業家で支配  
つた、その立派な精神界の階級で杉山氏程人情味のあ  
杉山氏を憐れらしき、あのつた大きな懐を持つた人は  
最後を遂げさせた事は善因稀であつた、部下に對し  
必らず善果を収めるものでは博愛、知友に對しては誠  
ない、あれだけの信仰家が信、長上に對しては誠……  
何故不吉の豫感がなかつた杉山氏の死は獨り杉山家の  
か、神佛には人間を超えし不幸のみでなく社界上より  
た靈力をオホクナから認めるも一大損失であつた  
めつゝある今日杉山氏の不

## 内田鐵道大臣 視察日程 決まる

來月二日片濱方向視察  
既報内田鐵道大臣の視察は平小舟五分沼之内、十一時五  
鐵道路線決定に至大の關係十分江名着(十五分間漁港  
ありとして一般より注目され視察)午後〇時五分江名  
は左の如くである  
(四十分間南港視察、晝食)  
十一月二日 午前十時卅四分 一時廿分 取入著しく減少  
分中驛着(二十分間南港視察) 一時四十分 取入著しく減少  
十一月二日 午前十時卅四分 一時廿分 取入著しく減少  
十一月二日 午前十時卅四分 一時廿分 取入著しく減少

## 石城郡江名町豫算の 増大と水道計畫の無謀

石城郡江名町は大字江名、を膨張したきは三十萬  
中之作、永崎、上下神白の間に上らんとする町起債  
五大字を以て構成し就中江なし水道を起し均一賦課を  
名中之作は漁業を主とする業 水道需要地たる永崎、  
務とし永崎以南は農業を主 上下神白に賦課をなし大に  
なる業務さし殊に本年の しては四海環顧する吾人々  
浴害滅收然るに職大進産類の主要水道を造る田地三  
の進歩遂げたるに大進産類の主要水道を造る田地三  
拾隻、底魚漁船八十有餘あり、少少を水道貯水池にな  
り、年漁獲七十餘萬に達せししたる國是として弊を無  
り、底魚漁業は制限せしめて反對せざるは非らず、  
れ漁業を制限し、ある 吾人は經濟學士より出發し、  
も往々にして禁漁區域を犯すを町當局に提出し、吾人  
も往々にして禁漁區域を犯すを町當局に提出し、吾人  
も往々にして禁漁區域を犯すを町當局に提出し、吾人

## 高久村小學校 増収築協賛會

高久村小學校は現在校舎を  
増収築協賛會  
高久村小學校は現在校舎を  
増収築協賛會  
高久村小學校は現在校舎を  
増収築協賛會

## 秋刀魚研究に 中央試験所より 神谷技師出張

去る廿六日東京中央水産試験所より  
七日より本縣附近海産の秋刀魚の性來調査を、小名濱  
水産試験所調査室で向ふ二  
週間の調査に研究申す中である  
調査の目的は、近年大型漁船  
の航海が盛になつて來た爲  
め沿海に捕らるる秋刀魚の  
捕獲するに、サンマの眞  
の味がなくそれに値が安  
なるため九月以降でなけれ  
ば漁獲出來得ない様に禁漁  
網を設けたのであるが、北  
の方では捕らなかつたは南  
の方には居なくなつてしま  
い、やむを得ないの掛念か  
ら、禁漁期以前に性來調査  
性質と、北と南とは性質  
が違ふか又幾何なるものが  
有るか、型体性年齢性質  
を調査して歸京後千葉、茨  
城、福島、宮城の四縣の研  
究材料をつき合せて調査研  
究報告を發表する筈である  
來る十一月一日  
午前十一時より  
小名濱火葬場も色々出來  
上つて使用料例も決定し  
た。その焼料を見るに

## 街の噂

小名濱火葬場も色々出來  
上つて使用料例も決定し  
た。その焼料を見るに  
小名濱火葬場も色々出來  
上つて使用料例も決定し  
た。その焼料を見るに

## 特別大興行

關東關西浪曲界の最高人氣  
者多數の長講大熱演を是非平  
御聴きに御出下さいませ  
御聴きに御出下さいませ  
御聴きに御出下さいませ

## 磐城座

前例より押しも七圓五十  
錢、六圓五十錢、三圓六十  
錢、三圓といふ事になる、  
貧乏人で拂へそうもない人  
には無料で焼いてやる。  
理屈抜きにして小名濱町  
漸く文明人の仲間入りも出  
來、手を伸ばしたり機半分  
の身内者のムゴクシイ姿  
を見ないだけで大助かり  
である。

天候豫報  
小名濱氣象特報  
北西風時  
氣温 七十五・八〇  
廣島の御用は  
廣島新聞社

### 東北港灣振興座談會

#### 速記 録

小名濱港 (二十三)

(二十二番の続き)

東北の安い工賃でやるならば必ず将来發展を期し得られると思ひます、寔に早見でありました。が所信の一端を申述べた次第であります。

◎座長(追静吾君) 其の外利用者側からの御意見を腹藏なく承りたいと思ひます、將來の經營の參考になりますから御遠慮なく御聴かせ願ひたいと思ひます。

◎十六番(小野晋平君) 小室さん「セメント」の事業に付て港の利用方法の御意見を御伺ひしたいと思ひます。

◎二十三番(小室萬次郎君) 私具体的に材料を持合せて居りませぬので、意見を發表致し兼ねるのであります、大体「セメント」で申す工業は至つて簡單で、原料並に原料の運賃等が主なるものを占めて居るのでありますから、原料を安く手に入れるのが有利である譯であります、只今の處に於きましては此の「セメント」の原料は小名濱港を利用して居る或は「セメント」を港を利用して出すと云ふ事に付きましては頗る不利な事業であるのではないかとと思ひますが併し將來に於きまして海陸の聯絡の設備及び此の港に至るまでの鐵道の運賃等に付きまして、非常に有利に行きますれば或は相當の利用が出来る事になるかも知れないと思ふのであります、其の時期が来る様に祈つて止まないものであります、現に私共の八戸の工場に於きましては、八戸の築港が出来ましてから非常に之を有利に利用して、各地に輸出其の他に於て大いに利用して居る事を聞いて居るのでありますから、當港に於きましては何卒さう利用出来る様に私共の方に仕向けて下さる様に御願ひする次第であります、甚だ自分勝手の御話を申上げて失禮致しました。

◎座長(追静吾君) もう御意見はございませぬか利用者の方からの……

### 最理想の相互扶助機關

◆策對の生更力自榮共存共◆

#### 本會の事業

- 一、公共事業及慈善事業への奉仕
- 二、慈善會并精神修養會の組織
- 三、會員の吉凶慶弔
- 四、法律相談無料
- 五、診療救恤の補助
- 六、納税積金の奨励
- 七、勤儉貯蓄の奨励
- 八、小資本の融通
- 九、會員の特典
- 十、會報發行

入會御希望の方は本會事務員又は事務所へ御申込下さい。

石城中小商工互融會  
本部 福島縣平才町植小路一丁目  
湯倉方 湯倉方  
小名濱方 小名濱町  
尾城爲眞館側電話一〇四

銘酒以上の  
理研酒  
醉雪 壹升壹圓  
多少共御試飲願います  
販賣店 加藤屋商店  
小名濱町中町

親切  
第一 KS  
各種蓄電池  
各種電機  
各種修理  
各種電球  
販賣  
買  
弊城小名濱町  
スマヤ電氣部  
ケーエス商會  
主店 小濱敬太郎  
電一五九

平田町の  
松の壽し  
より皆様!  
御二人連ならんミドリ御座敷で  
氣の合つた御友達とは食堂で  
氣のキイタ女給さん。  
御待申して居ます

眼科専門  
鈴木科眼醫院  
本院 植田町  
分院 小名濱町古港

内科外科  
花柳病科  
小兒科  
會田醫院  
院長 會田亮  
小名濱町七丁目

磐城セメント特約代理店  
良品廉賣に勝る商略なし

釜屋商店  
電話 九番九九番  
電話 九番九九番  
東京振替貯金口座一〇九五六番

電話 九番九九番  
電話 九番九九番  
東京振替貯金口座一〇九五六番

町田植  
合森  
院醫科齒

技術流行型揃安價迅速に  
御注文に應ずる  
皇恩會  
小松洋服店  
中町才植小路十二  
小松 正治

三井生命保險株式會社 代理店  
大正火保災險株式會社  
磐城水産工業株式會社  
小名濱町築港内  
電話一四四番

鑛油部  
魚市場

合理化せる文化的  
セメント瓦製造販賣  
高木惣次  
小名濱町西町

御報參上見積申可候